

主な紙面紹介



ダイビングで人材育成 11面

- 2面 建築確認仮申請期間、県が延長
 15面 ハンド女子日本代表に県出身3選手
 27面 「尖閣」先駆的調査の資料集発刊

告別式の案内 12、13面

ryukyushimpo.jp

(11) 経 済

2007年(平成19年)11月27日 火曜日

王亮

王求

海の中で人材研修

クオリア
ダイブ 意思伝達の重要性培う

人材派遣業の日本リガメント(愛知県)のグループ会社、クオリアダイブ(那覇市、田中正次社長)がダイビングを活用した企業向け人材研修プログラムを実施している。言葉の通じない海中で目と目で会話をしたり、手をつないだりと言葉(陸上)とは異なる不自由な環境で、他人への協力、相手への思いやり、意思伝達の重要性が学べるといふ。

同事業は県や県産業振興公社が実施する二〇〇六年度ベンチャービジネスサポート事業に採択された。二十八日からは東京で開催される全国インキュベーションフォーラム二〇〇七に県内企業として唯一出展する。

クオリアダイブの布垣あきら事業推進プロジェクトマネジャーは「海の中では社会的地位や年齢、プライドは通用しない。相手を信頼し協力することの大切さに気づく。研修後の社内の結束力が向上する」と効果を強調している。これまで



に、五社計五十人の研修員や中堅、幹部社員の人を受け入れており、今後人材研修プログラムとして県外企業向けに、新入社員

ダイビングを活用した人材研修。仲間やコミュニケーションの大切さを学んでいる—2006年10月、座間味島沖(クオリアダイブ提供)